学校番号	123

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	現代の世界史　改訂版　（山川出版）						
副教材等	明解世界史図説 エスカリエ 十一訂版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の歴史を系統的に学習していきます。
・歴史的事象に興味、関心を持ち、歴史的に考える力を養いましょう。
・世界史を学習し、歴史的観点から世界の国の諸事情をとらえ、現在の日本のあり方を考えましょう。

2　学習の到達目標

・現代世界の諸課題を歴史的観点から考察することができる。
・歴史的に考える力をやしない、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質をつちかう。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対し興味・関心をもって、積極的に学習に取組んでいる。課題意識をもって、意欲的に追究しようとしている。	歴史的観点から考察、判断し、その過程や結果をわかりやすく表現している。	世界の歴史に関する資料を収集、活用し、内容をわかりやすくまとめている。	世界の歴史に関する基本的知識が定着している。課題の特質や過程を理解している。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界史へのいざない	・日本列島のなかの世界の歴史 ・地理的環境と歴史・文化	○ ○		○ ○		a:日本の歴史と世界の歴史、地理的環境と歴史・文化のつながりについて関心を高めようとしている。 b: 日本の歴史と世界の歴史、地理的環境と歴史・文化のつながりについて考察、判断した過程や結果を適切に表現している。 c: 日本の歴史と世界の歴史、地理的環境と歴史・文化のつながりに関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: 日本の歴史と世界の歴史、地理的環境と歴史・文化について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート レポート

1学期	諸地域世界の特質	・東アジア世界 ・南アジア・東南アジア世界 ・西アジア世界 ・ヨーロッパ世界 ・陸と海の交流	○ ○ ○ ○ ○	○		○ ○ ○ ○	a:ヨーロッパ・アジア各地の風土・生活・文化の特質と、海と陸におけるユーラシアの交流について関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: 海と陸におけるユーラシアの交流の特質とそれを支えた内陸および海域のヨーロッパ・アジア各地の地域世界を関連付け考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ヨーロッパ・アジア各地の風土・生活・文化の特質と、海と陸におけるユーラシアの交流に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: ヨーロッパ・アジア各地の風土・生活・文化の特質と、海と陸におけるユーラシアの交流について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

1学期	大航海時代	・モンゴル帝国の形成と解体 ・世界の一体化の始まり	○ ○	 ○		○	a:ユーラシア大陸の諸地域の社会・文化の特質、動向、アメリカ大陸・アフリカ大陸について関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: ユーラシア大陸の諸地域の社会・文化の特質、動向、アメリカ大陸・アフリカ大陸との交流について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ユーラシア大陸の諸地域の社会・文化の特質、動向、アメリカ大陸・アフリカ大陸との交流に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d:アジアの諸帝国の繁栄、ヨーロッパの新航路開拓による経済成長の一方、ヨーロッパ人による征服と入植・開発によるアメリカの先住民社会の変質を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査
	アジア諸国の繁栄	・イスラーム世界の再編成 ・東アジア・東南アジア諸地域の変動と再編 ・近世の日本と世界	○ ○	 ○	 ○	○ ○	a:ヨーロッパ勢力進出前のアジア諸国の繁栄に対する関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b:ヨーロッパ勢力進出前の繁栄するアジア諸国の特色について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ヨーロッパ勢力進出前の繁栄するアジア諸国の特色に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: ヨーロッパ勢力進出前の繁栄するアジア諸国の特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

1学期	近世ヨーロッパの成長	・16世紀の西ヨーロッパ ・17～18世紀の西ヨーロッパ ・16～18世紀の東ヨーロッパ ・西欧を中心とする世界の一体化	○ ○ ○	○	○	○ ○ ○	a:16～18 世紀にかけてのヨーロッパの動向、社会、文化の特質に対する関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: 16～18 世紀にかけてのヨーロッパの動向、社会、文化の特質について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 16～18 世紀にかけてのヨーロッパの動向、社会、文化の特質に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d：ルネサンス、宗教改革、新航路の開拓によるヨーロッパの主権国家体制の形成、ヨーロッパによるアメリカの征服と入植、アジア貿易の参入など、ヨーロッパを中心とする世界の一体化がすすんだことを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

2学期	近代の欧米社会	・イギリス産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・反動と改革 ・ナショナリズムの時代 ・南北アメリカの道	○ ○ ○ ○ ○ ○	○		○ ○ ○ ○ ○	a：18 世紀末から 19 世紀にかけてのヨーロッパとアメリカの諸革命、19 世紀後半の自由主義とナショナリズムの進展に対する関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b：18 世紀末から 19 世紀にかけてのヨーロッパとアメリカの諸革命、19 世紀後半の自由主義とナショナリズムの進展について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：18 世紀末から 19 世紀にかけてのヨーロッパとアメリカの諸革命、19 世紀後半の自由主義とナショナリズムの進展に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d：18 世紀末から 19 世紀にかけてのヨーロッパとアメリカの諸革命、19 世紀後半の自由主義とナショナリズムの進展を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

2学期	ヨーロッパの進出とアジア	・バルカン・西アジア社会の動き ・インド・東南アジアの植民地化 ・東アジアの変動 ・世界史のなかの近代日本	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:アジア諸国内部の変化と 18 世紀のヨーロッパ諸国のアジア進出により変貌するアジアに対する関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: アジア諸国内部の変化と18 世紀のヨーロッパ諸国のアジア進出により変貌するアジアについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: アジア諸国内部の変化と18 世紀のヨーロッパ諸国のアジア進出により変貌するアジアに関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d:ヨーロッパ諸国のアジア進出とアジア諸国の植民地化やそれに近い立場に追い込まれたアジアの状況、その中での日本の対応について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査
	現代社会の特徴	・高度資本主義と大衆社会 ・民主主義と国民国家		○ ○	○ ○		a:19 世紀末から 20 世紀前半にいたる現代社会の特徴に対する関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: 19 世紀末から 20 世紀前半にいたる現代社会の特徴について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 19 世紀末から 20 世紀前半にいたる現代社会の特徴に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: 欧米で始まった高度資本主義と科学技術、大衆社会・民主主義・国民国家の実現について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

2学期	帝国主義とアジアの民族運動	・欧米による世界の分割と植民地化 ・民族運動と列強の対立	○ ○	 ○		○	a：1870年代から1914年にいたる欧米列強の事情と、列強に対抗したアジアの民族運動について関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b：1870年代から1914年にいたる欧米列強の事情と、列強に対抗したアジアの民族運動について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：1870年代から1914年にいたる欧米列強の事情と、列強に対抗したアジアの民族運動に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d：1870年代から1914年にいたる欧米列強の事情と、列強に対抗したアジアの民族運動について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

3学期	二つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制と欧米諸国 ・民族主義の新展開 ・世界恐慌とファシズム ・第二次世界大戦	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ 	a:第一次世界大戦の勃発から第二次世界大戦の終結まで、社会主義国家の形成、ファシズム・ナチズムの台頭、ヨーロッパにおける民族自決の定着などについて関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: 第一次世界大戦の勃発から第二次世界大戦の終結まで、社会主義国家の形成、ファシズム・ナチズムの台頭、ヨーロッパにおける民族自決の定着などについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 第一次世界大戦の勃発から第二次世界大戦の終結まで、社会主義国家の形成、ファシズム・ナチズムの台頭、ヨーロッパにおける民族自決の定着などに関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: 第一次世界大戦の勃発から第二次世界大戦の終結まで、社会主義国家の形成、ファシズム・ナチズムの台頭、ヨーロッパにおける民族自決の定着などについて理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査

3学期	冷戦の時代	・冷戦の形成と第三世界の登場 ・核戦争の危機 ・多極化と緊張緩和 ・冷戦の変質 ・冷戦の終焉 ・冷戦下の日本	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	a:冷戦の形成と展開、そのなかでの世界と日本の動きについて関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: 冷戦の形成と展開、そのなかでの世界と日本の動きについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 冷戦の形成と展開、そのなかでの世界と日本の動きに関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d: 冷戦の形成と展開、そのなかでの世界と日本の動きについて理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 定期考査
	グローバル化する世界	・グローバル化の進展 ・変貌する世界の諸地域 ・日本の現状と未来への模索	○ ○ 	 ○	 ○ ○	○ 	a:グローバル化の進展による世界の変貌に関心を高め、意欲的に追究し、考えようとしている。 b: グローバル化の進展による世界の変貌について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: グローバル化の進展による世界の変貌に関する資料を収集し、適切に活用する技能を身につけている。 d：グローバル化の進展による世界の変貌について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。